

2020 年 1 月

高温ガス炉プラント研究会 第 14 回定期講演会

「高温ガス炉の新たな展開に向けて」 ～原子力イノベーションとしての取組や再生可能エネルギーとの共生～

開催のご案内

高温ガス炉プラント研究会 事務局
株式会社桜門イノベーションリサーチ

21 世紀において 70 億人を越えた人類は、水・資源・エネルギー確保、地球環境の保全、社会経済の発展という 3 つの課題を同時解決し、持続可能な発展を達成しなければなりません。これらに対して原子力は大きく貢献すべきであり、また期待されていると考えます。かかる観点から、原子力エネルギーを有効に活用するには、安全性確保を第一にし、発電のみならず発生する熱をも有効に活用していく必要があります。この原子力エネルギーの安全かつ拡大利用の一層の向上に応えるものとして、高温ガス炉プラントは大きな可能性を持っていると考えられます。

高温ガス炉プラント研究会では、大きな夢につながる技術として若い世代の方々にも関心を深めていただくために、学生・大学院生及び研究機関・産業界の研究者・エンジニアを対象にした講演会を定期的で開催しています。多数の方々の参加をお待ちしています。

- ・ 日 時 : 2020 年 1 月 22 日 (水) 13:30 ～ 17:30 (開場 13:10)
- ・ 場 所 : 東京大学 山上会館 大会議室
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
交通アクセス: https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html
- ・ 参加費 : 参加料、配付資料とも無料
- ・ 主 催 : 高温ガス炉プラント研究会・東京大学 (共催)
- ・ 後 援 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
- ・ 定 員 : 100 名
- ・ 参加申込み : 参加者の氏名・所属・連絡先をご記入の上、2020 年 1 月 10 日 (金)までに下記宛ご連絡下さい。
高温ガス炉プラント研究会事務局
E-mail : omonrah@jcom.zaq.ne.jp
なお申込みが定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきます。
- ・ 情報交換会 : 講演会終了後 18 時より、山上会館地下 1 階食堂にて情報交換会を行います (会費 3,000 円)。参加いただける方は、お申し込みの際その旨記載下さい。

「高温ガス炉プラント研究会」は、事務局を株式会社桜門イノベーションリサーチに置き、岡本孝司東京大学教授を会長として学識経験者、電力、メーカー他で構成し、高温ガス炉プラントに関する技術、経済性、安全性、内外動向、開発シナリオの検討、理解活動等を行っています。

高温ガス炉プラント研究会 第14回定期講演会
「高温ガス炉の新たな展開に向けて」
～原子力イノベーションとしての取組や再生可能エネルギーとの共生～
◆ プログラム ◆

高温ガス炉プラント研究会 事務局
株式会社桜門イノベーションリサーチ

日 時	2020年1月22日(水) 13:30 ～ 17:30 (開場 13:10)
場 所	東京大学 山上会館 大会議室
主 催	高温ガス炉プラント研究会・東京大学(共催)
後 援	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

司会: 高温ガス炉プラント研究会 朝倉 大樹 (清水建設株式会社)

1. 開会挨拶 (13:30～13:35)	高温ガス炉プラント研究会 会長 岡本 孝司
2. 基調講演 「原子力イノベーションの追求」 (13:35～14:05)	舟木 健太郎 氏 経済産業省・資源エネルギー庁 国際原子力技術特別研究官
3. 高温ガス炉の新たな展開に向けて (1)「高温ガス炉に関する文部科学省の取組」 (14:05～14:20)	清浦 隆 氏 文部科学省 研究開発局 原子力課長
(2)「三菱重工業(株)における高温ガス炉コジェネプラントの開発」 (14:20～14:50)	須山 和昌 氏 三菱重工業(株) パワードメイン 原子力事業部 原子力技術部 主席技師
(3)「東芝エネルギーシステムズ(株)における蓄熱型小型モジュール高温ガス炉の開発」 (14:50～15:20)	浅野 和仁 氏 東芝エネルギーシステムズ(株) 原子力先端システム設計部
* * * * * 休 憩 (15:20～15:30) * * * * *	
(4)「原子力と再生可能エネルギーの共存に向けて」 (15:30～16:05)	小宮山 涼一 氏 東京大学大学院工学系研究科 原子力国際専攻 准教授
(5)「高温ガス炉研究開発-原子力機構の取組」 (16:05～16:40)	坂場 成昭 氏 (国研)日本原子力研究開発機構 高速炉・新型炉研究開発部門 戦略・計画室 次長
4. 高温ガス炉プラント研究会 活動報告 「高温ガス炉に関する国内外動向調査」 (16:40～17:10)	伊与久 達夫 高温ガス炉プラント研究会テクニカルアドバイザー、(国研)日本原子力研究開発機構 高温工学試験研究部 嘱託(元部長)
5. 総括 「高温ガス炉開発の進め方について」 (17:10～17:25)	岡本 孝司 高温ガス炉プラント研究会 会長 東京大学大学院工学系研究科 原子力専攻 教授
6. 閉会 (17:25～17:30)	高温ガス炉プラント研究会 浅野 和仁 (東芝エネルギーシステムズ株式会社)

- ・講演内容、時間配分等に変更することがあります。
- ・3～5項の各講演には質疑応答 5 分を含む。

講演者略歴(講演順)

須山 和昌 氏

1995 年 3 月 電気通信大学 電気通信学部 機械制御工学科 卒業

1995 年 4 月 三菱重工業株式会社 長崎造船所 入社

2016 年 4 月 新型炉・原燃サイクル技術部 主席技師

浅野 和仁 氏

コンサルティング会社を経て 2010 年東芝入社。

入社後は小型高速炉4S の設計活動等に従事。2015 年より新型炉プラントエンジニアリングを所掌するグループ長に着任、高温ガス炉をはじめとする次世代プラントの設計・開発を主導。

小宮山 涼一 氏

2003 年 東京大学大学院工学系研究科電気工学専攻博士課程修了。

日本エネルギー経済研究所主任研究員、東京大学助教を経て、2013 年より現職。

専門はエネルギーシステムや経済システムの数値シミュレーション分析。

坂場 成昭 氏

1991 年 3 月 早稲田大学理工学部応用化学科卒業

2009 年 3 月 東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻博士課程修了

1991 年 4 月 旧原研入所 高温工学試験研究炉開発部

2001 年 7 月 原子力留学(英国)(～2002 年 7 月)

2005 年 4 月 IS プロセス研究開発グループ

2005 年 10 月 コジェネレーション高温ガス炉設計評価グループ

2008 年 12 月 経営企画部

2012 年 4 月 高温ガス炉・水素熱利用研究センター 国際グループリーダー

2016 年 7 月 同 水素利用研究開発ディビジョン長

2017 年 4 月 戦略・国際企画室 次長

2018 年 4 月 高速炉・新型炉開発部門 戦略・計画室 次長

伊与久 達夫 氏

1979 年から 2014 年まで、旧日本原子力研究所及び日本原子力研究開発機構において、一貫して高温ガス炉(HTGR)開発に従事し、高温工学試験研究炉(HTTR:我が国初の HTGR)の設計・建設・試験等を経験。現在は、HTTR の運転再開に向けた新規制基準対応を囑託としてサポートしている。

14th Research Association of HTGR Plant (RAHP) Annual Symposium

**“Toward a New Development of High Temperature Gas-cooled Reactor (HTGR)”
～Nuclear Innovation and Harmonization of Nuclear and Renewable Energy～**

- 1) Date : 1330 to 1730, January 22 (Wednesday), 2020
- 2) Place : Sanjo-Kaikan Hall, Tokyo University, Tokyo, Japan
Traffic Access : https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html
- 3) Presentations (Chairperson : Daiki Asakura , Shimizu Corporation) :

“Opening Remarks”

Koji Okamoto, Chairperson of RAHP

“Key Note Speech” -*Nuclear Energy Policy(Provisional Title)*-

Kentaro Funaki, METI/Agency for Natural Resources and Energy

“Toward a New Development of HTGR”

-*R&D Strategy of HTGR by MEXT(Provisional Title)*-

Takashi Kiyoura, Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT)

-*Development of HTGR Cogeneration Plant by Mitsubishi Heavy Industries-*

Kazumasa Suyama, Advanced Nuclear Plant & Fuel Cycle Engineering Department, Nuclear Energy Systems Division, Power Systems, Mitsubishi Heavy Industries.

-*Development of Small Module Gas Reactor Incorporated Heat Storage System by Toshiba Energy Systems and Solutions-*

Asano Kazuhito, Toshiba Energy Systems & Solutions Co., Advanced System Design & Engineering Dept.

*** Break ***

-*Harmonization of Nuclear and Renewable Energy-*

Ryoichi Komiyama, The University of Tokyo, Graduate School of Engineering, Department of Nuclear Engineering and Management, Associate Professor

-*Present Status of HTGR Development in JAEA-*

Sakaba Nariaki, Japan Atomic Energy Agency, Sector of Fast Reactor and Advanced Reactor Research and Development, Strategy and Planning Office, Deputy Director

“Study Report of RAHP Activities”

-*Domestic and Abroad Trend Survey on HTGR-*

Tatsuo Iyoku, Technical Advisor of RAHP, Associate (Former Manager), Department of HTTR, Sector of Nuclear Science Research, JAEA

“Summary”

- *Strategy of HTGR Development--*

Koji Okamoto, Ph.D., Prof. of Tokyo University

“Closing Remarks”

Kazuhito Asano, Toshiba Energy Systems & Solutions Co.

----- Secretariat of RAHP -----

The Omon Innovation Research, Inc. E-mail: omonrahp@jcom.zaq.ne.jp